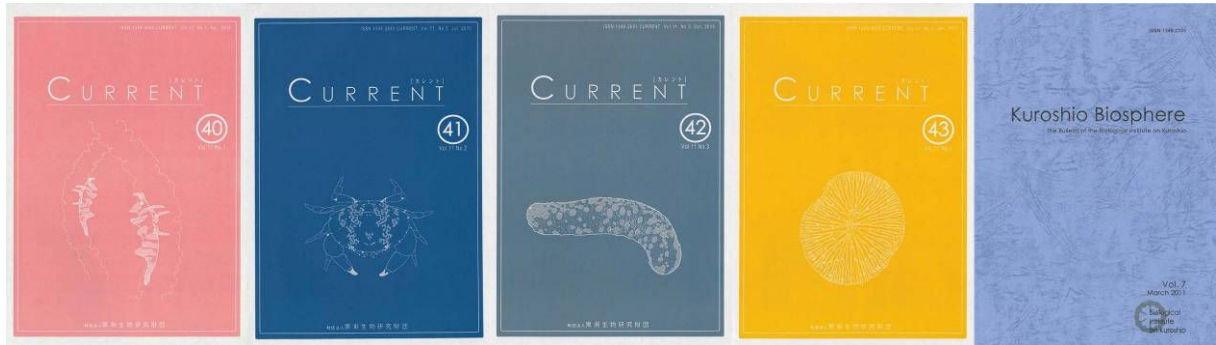


黒潮生物研究財団 平成 22 年度業績
(ゴシック体は財団職員)



(1) 著 作

○黒潮生物研究財団紀要 “Kuroshio Biosphere” Vol. 7, March 2011

- ・中野理枝, 高知県大月町西泊海域から記録された後鰓類. pp. 1-35, 20 pls.
(Rie NAKANO, Opisthobranchs (Mollusca: Gastropoda) from Nishidomari, Otsuki, Kochi Prefecture, Japan. pp. 1-35, 20 pls.)
- ・中務裕子・土井敏男・久保田信, ウリクラゲ *Beroe cucumis* Fabricius (有櫛動物門、無触手綱、ウリクラゲ目) の幼若個体の形態と行動. pp. 37-40, 1 pl.
(Yuko NAKATSUKASA, T. DOI, S. KUBOTA, Morphology and behavior of young individual of *Beroe cucumis* Fabricius (Ctenophora, Atentaculata, Beroida). pp. 37-40, 1 pl.)
- ・Shin KUBOTA, New distribution patterns of green fluorescence in small Hydromedusae. pp. 41-43, 1 pl.
- ・Shin KUBOTA, Green fluorescence in young individual(s) of Cubomedusa, Scyphomedusa and Ctenophora. pp. 45-46, 1 pl.

○黒潮生物研究財団機関誌「CURRENT」

Vol. 11, no. 1 [通巻 40 号] (平成 22 年 4 月 25 日発行)

表紙：ビシャモンエビ	中地シュウ	1
橘浦におけるウニ除去による藻場造成試験	田中幸記	2-3
黒島周辺海域のスポットチェックの結果；2009 年度	目崎拓真・亀田和成	...	4-5
海に漂いながら考えたこと	佐藤崇範	6
サンゴの移植について ②移植の歴史 その 2 世界最初の移植の記録	岩瀬文人	7
タンポポ調査	S.N.	8

Vol. 11, no. 2 [通巻 41 号] (平成 22 年 7 月 25 日発行)

表紙：スベスベマンジュウガニ	中地シュウ	1
平成 21 年度における足摺宇和海国立公園海域のオニヒトデ駆除状況について	中地シュウ	2-3
徳島県牟岐町大島の「千年サンゴ」に発生したトゲレイシダマシ およびクチュムラサキサンゴヤドリによる食害とその対策	岩瀬文人	4

第2回アジア太平洋サンゴ礁シンポジウムに参加して	岩瀬文人	5
大月小学校1年生の自然学習	中地シュウ	8
Vol. 11, no. 3 [通巻42号] (平成22年10月25日発行)			
表紙: ジャノメナマコ	中地シュウ	1
2010年西泊地先海域の造礁サンゴの産卵状況	目崎拓真	2-3
第4回東アジア国際生態学会(EAFES)2010に参加して	田中幸記	4
生物多様性交流フェアに参加しています!	佐藤崇範	5
珊瑚網で標本集め	中地シュウ	6
Vol. 11, no. 4 [通巻43号] (平成23年1月25日発行)			
表紙: マンジュウイシ	中地シュウ	1
四国海の守り人交流会「四国の海はいま…」の開催	岩瀬文人	2-3
四国太平洋岸のダイバーに対するサンゴ保全の意識調査	佐藤崇範	4-5
さぎっちょの焦げた餅	中地シュウ	6

○原著(査読)論文

- ・渡邊美穂・岩瀬文人・横地洋之, 2010. 四国南西海域の高緯度サンゴ群集における造礁サンゴ幼生加入の季節変化. 日本サンゴ礁学会誌, 11(1): 73-81.
- ・山崎敦子・渡邊剛・岨康輝・中地シュウ・山野博哉・岩瀬文人, 2010. 高知県竜串湾に生息する造礁性サンゴ骨格を用いた温帯域の古環境復元. 日本サンゴ礁学会誌, 11(1): 91-107.
- ・安芸浩資・中野晋・岩瀬文人, 2010. サンゴの初期成長量を考慮した再生計画の効果評価手法について. 土木学会論文集 B2(海岸工学), 66(1): 1331-1335.
- ・岡田直也, 中野晋, 安藝浩資, 岩瀬文人. 2010. 竹ヶ島に生息するエダミドリイシの増殖育成における経過報告. 土木学会四国支部技術研究発表会講演概要集, 16: 383-384.
- ・Y. Nozawa, K. Tanaka, J.D. Reimer, 2011. Reconsideration of the surface structure of settlement plates used in coral recruitment studies. Zoological Studies, 50(1): 53-60.

○原著(その他)

- ・Y. Imahara, 2010 (in print). Preliminary report on the alcyonacean and pennatulacean octocorals from the Izu and Ogasawara Islands. Memoirs of the National Science Museum, (47).
- ・広瀬慎美子・目崎拓真・野澤洋耕・磯村尚子, 2010. ミーティングレポート: 日本産イシサンゴ類の有性生殖について語ろう. 日本サンゴ礁学会誌. 12; 1-6.
- ・亀田和成・目崎拓真, 2011. NPO 法人日本ウミガメ協議会付属黒島研究所収蔵資料目録 造礁サンゴ標本. NPO 法人日本ウミガメ協議会付属黒島研究所(沖縄県竹富町). 141pp.
- ・佐藤崇範・小俣珠乃・鈴木淳・蓑島佳代・能丸恵理子・村上明男・村山昌平・川幡穂高・丸山正. 2010. ハマサンゴの光制御下での長期飼育実験 - 骨格炭素同位体比と共生藻光合成の相関解析 -. JAMSTEC Report of Research and Development, 11:44-58.
- ・浪崎直子・山野博哉・鈴木倫太郎・大堀健司・翁長均・岸本多美子・佐川鉄平・町田佳子・安村茂樹・佐藤崇範・嶋谷隆・柴田剛・土川仁・宮本育昌・春川京子・平手康市・古瀬浩史・鋒山謙一・山中康司・我妻亨. 2010. 海をフィールドにした市民調査の可能性 - 「日本全国みんなでつくるサンゴマップ」プロジェクトの2年間の成果と展望 -. 海の研究, 20(1):37-46.

○その他の著作

- ・岩瀬文人, 2010.11. 高知県の沿岸. *in* 高知県の自然環境. 全国生涯学習フォーラム高知大会 まなびピア 2010 環境プロジェクト委員会編
- ・岩瀬文人, 2010.01. 高知の海の温暖化. 高知の海の温暖化パネルシリーズ 1.
- ・田中幸記, 2010.01. 磯焼けによる藻場の減少. 高知の海の温暖化パネルシリーズ 2.
- ・田中幸記, 2010.01. ホンダワラ類の藻場における熱帯種の分布拡大. 高知の海の温暖化パネルシリーズ 3.
- ・目崎拓真, 2010.01. 造礁サンゴの分布拡大と種の変遷. 高知の海の温暖化パネルシリーズ 4.
- ・中地シュウ, 2010.01. オニヒトデの大発生. 高知の海の温暖化パネルシリーズ 5.
- ・目崎拓真, 2010.01. 高水温にともなうサンゴの白化現象. 高知の海の温暖化パネルシリーズ 6.
- ・岩瀬文人, 2010.01. 豪雨の影響. 高知の海の温暖化パネルシリーズ 7.
- ・神田 優, 魚類相の変化. 高知の海の温暖化パネルシリーズ 8.
- ・岩瀬文人, 2010.01. 漁業の変化. 高知の海の温暖化パネルシリーズ 9.
- ・岩瀬文人, 2010.01. 今後の予測と対策. 高知の海の温暖化パネルシリーズ 10.
- ・F. Iwase, T. Kimura, 2011 (in print). Restoration of a high latitude coral reef damaged by a landslide in Tatsukushi, Kochi, Japan. *in*: Catchment management and coral reef conservation. (ed. C. Wilkinson & J. Brodie), Global Coral Reef Monitoring Network (Australia).

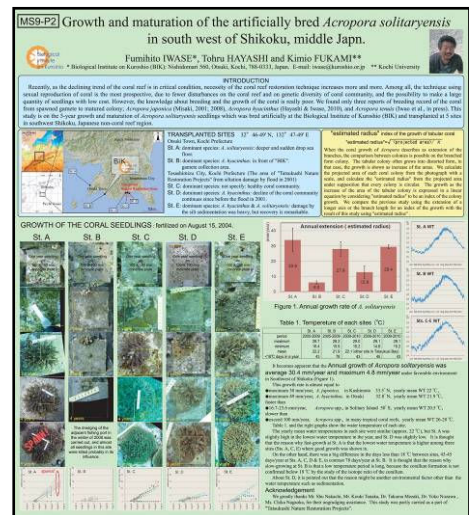
《新聞連載》海からの伝言『大月発 くろしお便り』（高知新聞 毎月1回金曜夕刊8面）

- ・2010.4.9. 脱藩サンゴ伝（目崎拓真）
- ・2010.5.14. 雑木林は宝物庫（岩瀬文人）
- ・2010.6.11. 沖の島で海藻探検（田中幸記）
- ・2010.7.9. 海に生きる星たち（中地シュウ）
- ・2010.8.13. 育て！ど根性サンゴ（佐藤崇範）
- ・2010.09.10. 蛍光ライトで赤ん坊探し（長谷川亮太（東海大学大学院））
- ・2010.10.8. 瀬戸内海にサンゴ！？（目崎拓真）
- ・2010.11.12. COP10 交流フェア見聞録 おいしい楽しい生物多様性の話（佐藤崇範）
- ・2010.12.10. 砂底の生き物たち（岩瀬文人）
- ・2011.1.14. 森と海が育むアオノリ（田中幸記）
- ・2011.2.25. 「ごみ」は貴重なお宝（中地シュウ）
- ・2011.3.25. 負けるなサンゴ！（目崎拓真）

(2) 講演等

○学会等

- ・岡田直也・中野 晋・安藝浩資・岩瀬文人, 2010.05. 竹ヶ島に生息するエダミドリイシの増殖育成における経過報告. 土木学会四国支部技術研究発表会（徳島市）；口演発表
- ・F. Iwase, T. Hayashi, K. Fukami, 2010.06.20-24. Growth and maturation of the artificially bred *Acropora solitaryensis* in south west of Shikoku, middle Japan.



The Second Asia Pacific Coral Reef Symposium (Phuket, Thailand); ポスター発表

- Yamano, H., Suzuki, R., Oohori, K., Onaga, H., Kishimoto, T., Sagawa, T., Machida, K., Yasumura, S., Satou, T., Shigiya, T., Tsuchikawa, M., Miyamoto, Y., Harukawa, K., Hirate, Y., Furuse, K., Hokoyama, K., Yamanaka, Y. and Wagatsuma T. 2010.6.20-24. Sango (Coral) Map Project Result achieved through two-year activities and future perspectives. The Second Asia Pacific Coral Reef Symposium (Phuket, Thailand) ; 口演発表

- 田中幸記・目崎拓真・中地シュウ・中野松生・中野正夫, 2010.07.03. 高知県大月町におけるウニ除去とヒロメ *Undaria undarioides* を用いた藻場造成実験. 第9回日本応用藻類学会春季シンポジウム (東京都) ; ポスター発表

- 山崎敦子・渡邊 剛・角皆 潤・中地シュウ・山野博哉・岩瀬文人, 2010.09.07. 高知県竜串湾に生息する造礁性サンゴ骨格の窒素同位体比組成に与える黒潮流量の影響. 日本地球化学会 (熊谷市) ; 口演発表

- K. Tanaka, S. Taino, H. Haraguchi, M. Hiraoka, 2010.09.13-17. The expanding distribution of tropical *Sargassum* spp. in Kochi, Japan. The 4th EAFES International Congress (Sangju, Korea); ポスター発表 (ポスター賞受賞)

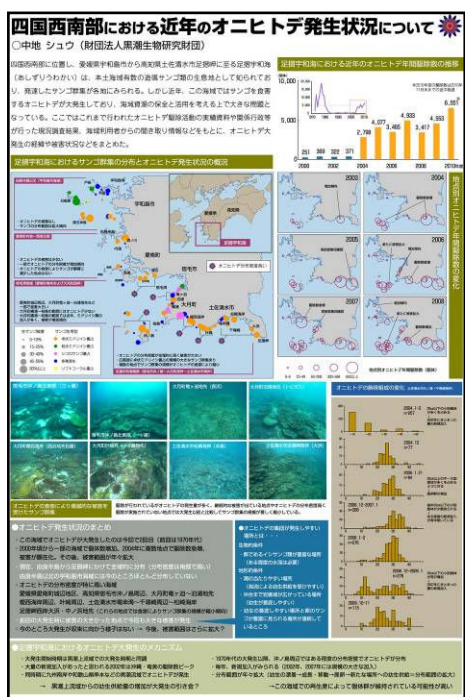
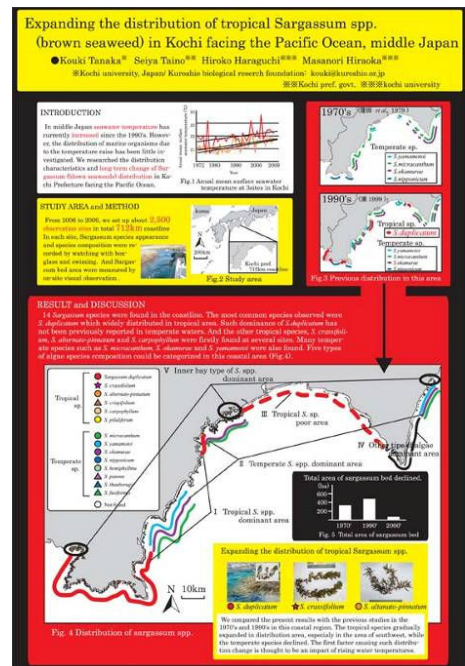
- 佐藤崇範・中地シュウ・田中幸記・目崎拓真・岩瀬文人. 2010.9.18-19. 地域コミュニティとの交流を通じた研究環境の強化 ~黒潮生物研究所の9年間の活動とこれから~. 地域環境学ネットワーク設立記念シンポジウム (大阪学院大学) : ポスター発表

- 岩瀬文人, 2010.10.02-04. 黒潮生物研究所で取り組んできたサンゴの増殖について. 日本刺胞動物等研究談話会 (NCB) 第6回大会 (沖縄県西原町) ; 口演発表

- 今原幸光, 2010.10.02-04. 相模灘調査で採集されたウミトサカ類等について. 日本刺胞動物等研究談話会 (NCB) 第6回大会 (沖縄県西原町) ; 口演発表

- 今原幸光, 2010.10.23. 北東太平洋のど真ん中で発見された巨大カツオノカンムリ等. Jfish (クラゲ研究会) 平成22年度報告会 (佐世保市) ; 口演発表

- 安芸浩資・中野 晋・岩瀬文人, 2010.11.11. サンゴの初期成長量を考慮した再生計画の効果評価手法について. 第57回海岸工学講演会 (京都市) ; 口演発表



- ・ K. Tanaka, S. Taino, H. Haraguchi, M. Hiraoka, 2010.11.6-7. The expanding distribution of tropical *Sargassum* spp. and decline of *Sargassum* bed areas in Kochi, Japan. The 4th International Symposium on Kuroshio Science (Kochi, Japan); 口演発表
- ・ 中地シュウ, 2010.12.2-4. 四国西南部における近年のオニヒトデ発生状況について. 日本サンゴ礁学会第13回大会(つくば市); ポスター発表
- ・ 目崎拓真, 2010.12.2-4. 四国における造礁サンゴの分布; 熱帯種とは何か? 日本サンゴ礁学会第13回大会(つくば市); ポスター発表
- ・ 佐藤崇範, 2010.12.2-5. 非サンゴ礁域におけるサンゴ保全の意識調査 ~四国太平洋岸のダイバーを中心として~. 日本サンゴ礁学会第13回大会(つくば市); ポスター発表
- ・ 浪崎直子・山野博哉・鈴木倫太郎・土川仁・宮本育昌・安村茂樹・大堀健司・古瀬浩史・佐藤崇範・鋒山謙一・翁長均. 2010.12.2-5. 日本全国みんなで作るサンゴマップ -3年目の新機能「白化・産卵」コースの紹介-. 日本サンゴ礁学会第13回大会(つくば市); ポスター発表
- ・ 長谷川亮太・雨宮輝・加藤智也・松井一真・岩瀬文人・横地洋之, 2010.12.2-4. 四国西南海域における造礁サンゴの分布と幼生加入2004-2010. 日本サンゴ礁学会第13回大会(つくば市); ポスター発表
- ・ 佐藤崇範, 2010.12.2-5. 自由集会「サンゴ礁保全について研究者はステークホルダーとどのように協働できるか ~社会は研究者に何をもちめていてのか~». 日本サンゴ礁学会第13回大会(つくば市); オーガナイザー
- ・ 田中幸記・田井野清也・平岡雅規, 2011.03.26-28. 南方種ホンダワラ類が分布を拡大する高知県におけるガラモ場の群落構造. 日本藻類学会第35回大会(富山市); ポスター発表

○依頼講演

- ・ 中地シュウ, 2010.05.10. 戸島周辺の海と生き物. 戸島公民館市民講座(宇和島市)
- ・ 岩瀬文人, 2010.05.22. リーフチェック調査法. リーフチェック in 穴喰(徳島県海陽町)
- ・ 中地シュウ, 2010.06.19. 四国西南部におけるサンゴ保全の取り組み-非サンゴ礁域での海域保全活動の一例-. BSAC 国際サンゴ礁保全会議(京都市)
- ・ 岩瀬文人, 2010.06.29. 海辺の自然観察を指導するには... 海辺の探索ガイド養成講座(香南市)
- ・ 岩瀬文人, 2010.06.29. スノーケリング講習法. 海辺の探索ガイド養成講座(香南市)
- ・ 岩瀬文人, 2010.06.29. 大手の浜のサンゴの観察 サンゴってどんな生き物? 海辺の探索ガイド養成講座(香南市)
- ・ 岩瀬文人, 2010.07.18. サンゴの再生について勉強しよう. 海の学校 in 牟岐大島
- ・ 岩瀬文人, 2010.10.06. サンゴ等海洋の生物多様性への取組状況紹介-竜串における自然再生と足摺宇和海保全連絡協議会の取り組み. 第2回生物多様性の保全に関する情報共有のための円卓会議(高知市)
- ・ 中地シュウ, 2010.10.12. サンゴきらめく足摺宇和海の魅力を伝えよう. 土佐清水市観光ガイドレベルアップ研修(土佐清水市)
- ・ 岩瀬文人, 2010.11.27. 宝石珊瑚と造礁サンゴ. 珊瑚がサンゴを救う! SAVE coral reefs プロジェクト2010(高知市)
- ・ 田中幸記, 2010.11.27. 塩づくり. 四万十楽舎イベント「森川海つながり再発見 人編」(四万十市)

- ・田中幸記, 2010.11.27. 汽水域のスジアオノリ. 四万十楽舎イベント「森川海つながり再発見 海編」(四万十市)
- ・岩瀬文人, 2010.12.18. 黒潮生物研究財団の活動報告. 四国海の守り人交流会「四国の海はいま...」(高知市)
- ・中地シュウ, 2010.12.18. 足摺宇和海保全連絡協議会の活動報告. 四国海の守り人交流会「四国の海はいま...」(高知市)
- ・田中幸記, 2011.01.22. アオウミガメから見た高知県の海. 四国地区ウミガメ情報交換会(徳島市)
- ・岩瀬文人, 2011.02.04. 四国海の守り人交流会の開催. 第3回生物多様性の保全に関する情報共有のための円卓会議(高松市)
- ・岩瀬文人, 2011.02.11. 黒潮生物研究所でやっていること. 幡多の研究発表会「はたのおと」(宿毛市)
- ・中地シュウ, 2011.02.20. 蔦淵周辺の海の姿とその移り変わり. 蔦淵湾再生プロジェクト事業公開講座(宇和島市)
- ・田中幸記, 2011.02.21. 変わりゆく海藻の海～高知の海とこもぶちの海～. 蔦淵湾再生プロジェクト事業公開講座(宇和島市)
- ・岩瀬文人, 2011.03.19. 四国のサンゴ 保全と再生. サンゴ保全・再生シンポジウム～ふたたびサンゴが広がる海へ～(大阪市)

(3) 調査報告書等

- ・香南市手結地区オニヒトデ分布状況調査報告書, 2010.05. 黒潮生物研究財団(香南市)
- ・平成22年度モニタリングサイト1000事業における四国南西部沿岸海域のサンゴ礁モニタリング業務報告書, 2011.02. 黒潮生物研究財団(自然環境研究センター・環境省)
- ・平成22年度竜串地区自然再生事業海域調査業務報告書, 2011.03. 中国四国地方環境事務所(黒潮生物研究財団)
- ・H22自竹ヶ島海中公園海陽自然再生事前調査成果報告書, 2011.03. 黒潮生物研究財団(ニタコンサルタント・徳島県)
- ・平成22年度マリンワーカー事業(オニヒトデ駆除手法調査事業)報告書, 2011.03. 黒潮生物研究財団(中国四国地方環境事務所)
- ・平成22年度マリンワーカー事業(足摺地域オニヒトデ等駆除事業)報告書, 2011.03. 黒潮生物研究財団(中国四国地区環境事務所)
- ・平成22年度足摺宇和海国立公園海域景観資質(サンゴ)調査業務報告書, 2011.03. 黒潮生物研究財団(環境省自然環境局国立公園課)
- ・平成22年度環境生態系保全活動モニタリング調査及び進行管理委託業務報告書, 2011.03. 黒潮生物研究財団(宿毛湾環境保全連絡協議会)

(4) 研究所利用者の業績

○助成研究

- ・岡本慶, 2011.01. 日本沿岸におけるアオウミガメ属 *Chelonia* の形態変異と保全に関する研究, 東京大学大学院修士論文.

- ・長谷川亮太, 2011. 四国西南海域における造礁サンゴ幼生加入の空間的変異. 東海大学大学院平成 22 年度修士論文.

○研究所利用修士論文

- ・長谷川亮太, 2011. 四国西南海域における造礁サンゴ幼生加入の空間的変異. 東海大学大学院平成 22 年度修士論文 (再掲)

○研究所利用卒業論文

- ・松井一真・雨宮輝・加藤智也, 2011. 四国西南海域における造礁サンゴの分布と幼生加入—2010 年. 東海大学海洋学部 2010 年度卒業論文
- ・金森咲季, 2011. 三者同居におけるハナハゼ *Ptereleotris hanae* ペアの行動観察—巣穴利用とペアボンドー. 東海大学海洋学部 2010 年度卒業論文
- ・高橋慶光, 2011. サンゴ及び小動物中のカロテノイドと食物連鎖の関係. 近畿大学農学部 2010 年度卒業論文

○学会等

- ・ Kei Okamoto, M. Ishii, T. Ishihara, and N. Kamezaki, 2010.04.27-29, Occurrence of Black Turtles, *Chelonia mydas agassizii*, from the Green Turtle complex in the Feeding Ground around Japan. The 30th Annual Symposium on Sea Turtle Biology and Conservation (Goa, India).
- ・ Mari Yuutani, H. Mizuno, N. Kamezaki, 2010.04.27-29. External injuries and their distributions of wild loggerhead turtles. The 30th Annual Symposium on Sea Turtle Biology and Conservation (Goa, India).
- ・ M. Hirose, J. Scholz, S.F. Mawatari, M.H. Dick, 2010.08.04. Cheilostome Bryozoa from Sagami Bay: diversity and faunal changes over the past 130 years. The 15th Meeting of the International Bryozoology Association (Kiel, Germany)
- ・ 山崎敦子・渡邊 剛・角皆 潤・中地シユウ・山野博哉・岩瀬文人, 2010.09.07. 高知県竜串湾に生息する造礁性サンゴ骨格の窒素同位体比組成に与える黒潮流量の影響. 日本地球化学会 (熊谷市) ; 再掲
- ・ 藤田純太・中山耕至・甲斐嘉晃・上野正博・山下洋, 2010.10.8-11. 両側回遊種ミズレヌマエビとヤマトヌマエビの地理的分布における黒潮の役割. 日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会 (東京)
- ・ 岡本慶・亀崎直樹, 2010.10.9-10. 日本沿岸におけるアオウミガメとクロウミガメの形態比較. 第 49 回日本爬虫両棲類学会 (横浜市)
- ・ 優谷真理・亀崎直樹, 2010.10.9-10. 日本近海に生息するアカウミガメとアオウミガメのサメ咬傷について. 第 49 回日本爬虫両棲類学会 (横浜市)
- ・ 岡本慶・亀崎直樹, 2010.11.27-28. アオウミガメとクロウミガメ—形態は違うのか? 第 21 回日本ウミガメ会議 (田原市)
- ・ 優谷真理・亀崎直樹, 2010.11.27-28. 外傷からみたアカウミガメとアオウミガメに対するサメの攻撃. 第 21 回日本ウミガメ会議 (田原市)
- ・ 斉藤宏・石丸隆・灘岡和夫・渡邊敦, 2010.12.2-4. 可視・近赤外水中写真画像を用いたサンゴ健康度の季節変動モニタリング. 日本サンゴ礁学会第 13 回大会 (つくば市)

- ・長谷川亮太・雨宮 輝・加藤智也・松井一真・岩瀬文人・横地洋之, 2010.12.2-4. 四国西南海域における造礁サンゴの分布と幼生加入 2004 - 2010. 日本サンゴ礁学会第13回大会(つくば市); 再掲
- ・畠山えり子・横地洋之・矢富洋道・深見裕伸, 2010.12.2-4. 本邦沿岸に生息するエダミドリイシ *Acropora tumida* の遺伝的特性. 日本サンゴ礁学会第13回大会(つくば市)

